

ふだい 6

広報

スマホをかざすと
表紙が動く！



ココアル 検索

無料アプリをダウンロード

「イッチニー、イッチニー！」

5月16日、普代中学校体育祭ムカデ競争での一場面。転ばないようにイッチニー、イッチニー！（関連記事6～7頁）

今月の内容

すき昆布づくり	2～3	みんなのひろば	8～11
人権の花、青少年劇場ほか村の話題	4～5	くらしの情報、カレンダー	12～15
普代小運動会・普代中体育祭	6～7	ウォッチング北緯40度	16

下上さんのコンブ漁

午前0時ごろ、太田名部漁港にある下上彦一さんの船に明かりがともる。出港の合図だ。今から沖にあるコンブの養殖棚で収穫作業が行われる。太平洋の外洋で育つ普代産コンブは肉厚。5^リ近くあるコンブを機械で釣り上げ船に積み込む。その量は約500^キ。船が少し沈むほどだ。

午前2時すぎに船いっぱいコンブを積み帰港。トラックで作業場に運び、休む間もなく湯通しが行われる。コンブは長い時間放置し、乾燥すると滑りが発生するため時間との勝負だ。

90℃以上の湯にくぐったコンブは鮮やかな緑色に染まる。流水に通して一気に冷却し、根元や葉先の傷んだ部分を手際よく取り除く。それを専用の機械で2、3^リ幅に刻み、縦43^{センチ}、横29^{センチ}のセイロに詰められた量を次々と敷き詰めていく。通称「昆布打ち」という作業だ。

午前5時ごろ、昆布打ちをお手伝いさんに任せ、下上さんは2度目の収穫に沖へ出港。

午前7時すぎにはトラックに大量のコンブを積み帰ってきた。

セイロに敷いたコンブは乾燥にかける。下上さんの乾燥場では1回で約700枚、65℃で7～8時間乾燥させるので、700枚の昆布打ちを待ちながら2回目の湯通しの準備を進める。セイロに敷いたコンブを乾燥場に入れ、一区切りだ。

同様の作業を2回行い、2回目の乾燥にかければ一段落。7時間後に乾燥させたコンブをセイロから外す作業があるが、それまで仮眠をとれる。つかの間の休息だ。下上さんは「だらまた7時間後。おやすみ」と眠りについた。

時刻は午前0時。セイロからコンブを外し25^{グラム}以上に仕上げる。また一枚一枚厚さや色つやなどの確認を行う。この作業を終え、すき昆布作りの全作業が終了だ。

セイロから外す作業を家の人に任せ、下上さんはコンブ採りにでた。家によってだがこのような作業が5月上旬から6月下旬まで、毎日行われるのだ。

普代で40年近く行われている養殖コンブ漁。中でも「すき昆布」は村内31件の漁家で作っていて普代の特産品として定着している。すき昆布作りをする太田名部の下上彦一さん取材した。

養殖コンブ漁

31件ですき昆布作りが盛ん



すき昆布製造工程

① 収穫



太平洋の外洋で育つコンブを収穫。トラックに積み込み、作業場に運ぶ。

② 湯通し



コンブを90℃以上の湯に通す。こげ茶色から鮮やかな緑色になったら流水で一気に冷却する。

③ 刻み



湯に通したコンブの根元や葉先の傷んだ部分を取り除く選別作業をし、機械にかけ2、3^リ幅に刻む。

④ 昆布打ち



刻んだコンブをセイロに均一に敷き詰める。角にもきっちり敷き、ムラが出来ないようにする。

⑤ 乾燥



セイロのコンブを乾燥場に入れる。各家で違いはあるが、約700枚、60～70℃で7～8時間乾燥させる。

⑥ 取り外し&確認



乾燥させたコンブをセイロから外し25^{グラム}以上に仕上げる。厚さや色つやなどの確認が行われる。

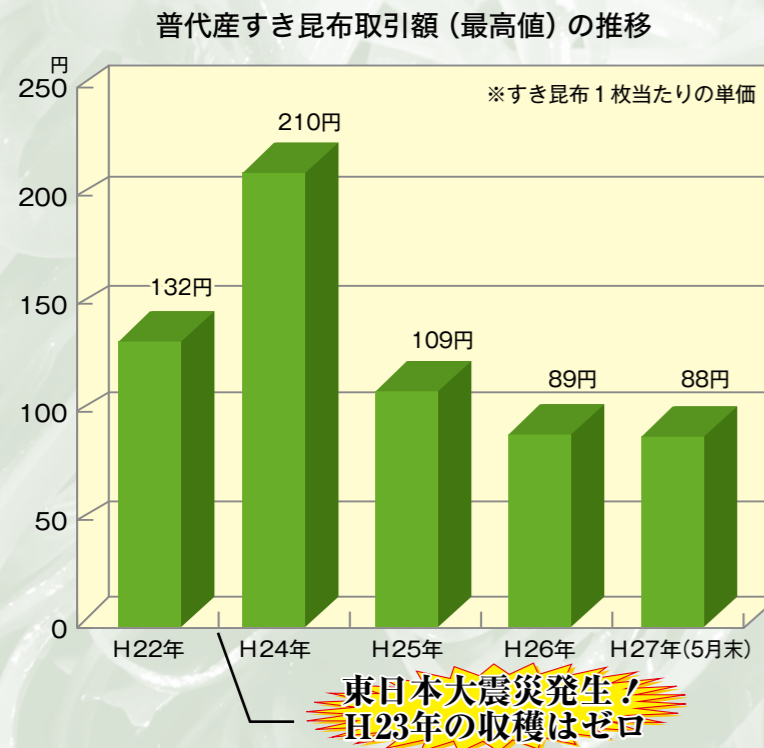
風評に苦しむ普代のコンブ

下上さんの家では6月16日にコンブをすべて収穫し漁が終了。製造されたすき昆布などは村漁業協同組合で取引される。

村漁協から聞いたすき昆布1枚当たり(25^{グラム}以上)の取引額(最高値)の推移が次の図だ。東日本大震災の東京電力福島第一原子力発電所事故

で放射能が海に漏れ「海産物は放射能で汚染されている」という風評で取引額が低迷している。震災から4年以上が過ぎた今もだ。

震災前のH22年と震災後のH27年(5月末)を比べるとH22年が132円だったのに対し、H27年は88円。震災前と後で44円の減となっている。



村漁協に減少した理由を聞くと風評だけとは言えないだろうがやはりそれが大きいという。業務部の大上智部長は「すき昆布の放射能検査をしても『未検出』という結果ですが、『三陸産』というだけで受け付けてもらえません。さらに震災の影響でか養殖コンブの品質が低下していると聞きます」と顔を曇らせていた。

そして風評被害があったにも関わらず、震災後のH24年の取引額は震災前のH22年の取引額を大幅に超えている。大上部長に理由を聞くと風評などはあったがそれでも「すき昆布が無い」という現状で取引額が上がったという。悔しいがこれも震災特需と言えるだろう。

取引額の低迷という現状を打開するには1日も早い風評の払拭が求められる。村漁協は今後も風評を完全払拭するため三陸産コンブのPRに努めていく。

下上さんも「最低でも100円以上の取引になってくれればうれしいね」と今後の動きに期待を込めた。

豊作願い丁寧に手植え



田んぼ一面に丁寧に手植えをしました

普代小学校（鎌田和也校長、児童109人）の5年生20人が5月28日、緑区にある中居昇さん（63＝上区）の田んぼで田植え体験をし、中居さん提供の「あきたこまち」の苗を丁寧に手植えしました。児童たちは靴下や素足で田んぼに入り、泥に足を取られるなど悪戦苦闘しながらも田んぼ一面にきれいに苗を植え付けました。赤坂恒太郎くんは「機械ではなく手植えをしたのでおいしいお米ができるとうれしいな」と期待を込めました。児童たちは9月下旬の刈り取りを楽しみにしていました。

ポイ捨て防止の意識高める



小中協力してごみ拾いをしました

ごみを捨てない意識向上を目的に5月29日、普代小学校と普代中学校（佐藤嘉宏校長、生徒64人）が村内の清掃活動「ゴミゼロ運動」を合同で行いました。児童生徒は混合の6チームを作り、元村を中心とした6コースに分かれて、ごみ袋を手に約1時間清掃活動を実施しました。児童生徒たちはごみを捨てないことと協力することの大切さを学んだ様子でした。



子どもたちの健全育成のため、現況届の提出をお忘れなく（普代小運動会）

現在、児童手当を受給している人は6月中旬に「現況届」を提出する必要があります。現況届は、児童手当を受けている人の6月1日現在の養育状況などを確認し、今後の支給決定を行うための大切な届け出です。この届け出をしないと支給が停止されますので、忘れずに役場住民福祉課に届け出るようお願いいたします。児童手当は、中学

校終了前の子を養育している保護者に支給されます。要件を満たす人で未請求の人がいたら、「認定請求書」の提出が必要です。平成24年6月から所得制限が導入されていて、所得制限に該当する場合は減額となります。対象者などは次のとおりです。

- ▼対象者：児童手当を受けている人（対象者へは既に通知済みです）
- ▼届け出期間：平成27年6月1日（月）から30日（火）まで
- ▼届け出場所：役場住民福祉課窓口
- ▼問い合わせ先：役場住民福祉課（☎35―2113、内線135）

子育て支援商品券を給付

村では、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業を活用して「子育て支援商品券」の給付を実施し、子育て世帯の家計の負担を軽減するとともに、村内商店の活性化を図ります。対象者には児童手当現況届と併せて申請書を送付していただきますので役場住民福祉課へ提出して下さい。対象と思われる人で申請書が送られていない人がいたら役場住民福祉課までお問い合わせください。

- ▼支給対象者：村内に住所がある平成11年4月2日以降生まれの子どもの保護者

商品券は村内に住所がある平成11年4月2日以降生まれの子どもの保護者に支給されます（普代中体育祭）

- ▼支給額：対象の子ども一人当たり1万2千円分の村内共通商品券
- ▼申請期間：平成27年6月1日（月）から30日（火）まで
- ▼支給方法：申請書を確認後、窓口で手渡します。
- ▼問い合わせ先：役場住民福祉課（☎35―2113、内線135）



届け出は6月末までに！ 児童手当現況届の提出お忘れなく

村商工会長に金子さん



6月1日付けで村商工会長に旭日区の金子昇さん（67）が就任しました。前嵯峨政嘉商工会長の任期満了に伴う役員選任によるものです。任期は平成30年5月31日までの3年間です。金子会長は「商店街の元気が村の元気につながると思います。商店街をイルミネーションで飾ったり、定期的にコンサートを行うなどして商店街の活性化、観光客の誘致につなげたいです」と意気込んでいました。

村と盛岡・二戸・宮古人権啓発活動地域ネットワーク協議会が6月11日、花を育てることで、人を思いやる心を育ててもらおうと、はまゆり子ども園にマリーゴールドの苗を59鉢、普代小学校にペゴニアの苗を127鉢、それぞれ

子ども園で人権の花植え 優しい心で、花の成長を願う



花の成長を願い、優しく土をかけました

「人権の花」として贈りました。同日には社会体育館で幼児向け人権教室（村人権擁護委員など主催）が開催。園児たちはビデオ鑑賞や歌をとおして、優しい心を育んだほか、人権教室に駆け付けた「人KENまる君」と「人KENあゆみちゃん」と記念撮影をしました。

歯の健康講座で関心深める 「仕上げはお母さんよろしくね」



染まった箇所を手鏡で確認しながら磨きました

歯と口の健康習慣（6月4日～10日）に合わせ、幼児向けの歯の健康講座が6月5日、保健センターで行われ、はまゆり子ども園の園児やその保護者など約30人が歯の健康への関心を深めました。ブラッシング指導で保護者が子どもたちの歯に染め出し液を塗ると磨き残しのある箇所が鮮やかなピンク色に染まりました。園児たちは染まった箇所を手鏡で確認しながら磨きました。約30人が歯の健康への関心を深めました。ブラッシング指導で保護者が子どもたちの歯に染め出し液を塗ると磨き残しのある箇所が鮮やかなピンク色に染まりました。園児たちは染まった箇所を手鏡で確認しながら一生懸命ブラッシング。うがいをするはまだ染まっている箇所があり、保護者に仕上げ磨きをしてもらって、染まった歯をきれいになりました。歯と口の健康習慣は歯と口の健康に関する正しい知識の普及啓発や歯科疾患の予防、早期発見と早期治療で歯の寿命を延ばすことを目的に全国的に展開されています。皆さんも歯の健康への関心を深め、むし歯などを予防しましょう。

「演技集団朗」による演劇 青少年劇場で絆の大切さ学ぶ

豊かな感性を磨くことを目的に青少年劇場が6月2日、普代中学校の体育館で開かれ、小中学校の児童生徒など約200人が参加しました。同劇場で、ラジオやテレビ番組、演劇の企画や制作など、さまざまな事業を手掛ける「演技集団朗」が「Sky」あの空の向こうに」と題した演劇を披露しました。演劇の内容は交通事故で妻を亡くし、生きることに絶望していた英一が一人の少年と出会い、その少年との交流で生きる意義を徐々に取り戻していくという感動的な作品です。劇中にはユーモアあふれる演出などもあり、児童生徒は食い入るように演劇を鑑賞しました。普代中3年の道下瑞葵さんは「劇を通して相手を大切に思うことや家族や友だちとの絆の大切さを学びました。あ

児童生徒は食い入るように演劇を鑑賞しました

りがとうございました」と感想を話し、お礼しました。





「みんなで団結 深めよう 普代小の絆」をスローガンに普代小学校（鎌田和也校長、児童109人）の大運動会が5月24日、同校グラウンドで行われました。当日の天候は晴れ。時折強風が吹き、砂埃が舞う中での開催となりましたが、児童たちは応援合戦や徒競走、綱引き、たてわり全校リレーなど20種目を一致団結して力の限り競技しました。結果は394対360で赤組が勝利しました。

一致団結 力の限り！



応援合戦では1年生から6年生までが声の限り自分の組を応援しました

紅組、白組それぞれが趣向を凝らした応援を披露しました



紅白全員リレー



いかだ流し



ムカデ競争



徒競走 (100m 3年)



騎馬戦カウボーイ(女子)



最強リレー



紅白応援合戦



ダイヤモンドとり(男子)



各学年競技 (左から1年「力を合わせて三人四脚」、2年「ジャマ蛇バレー」、3年「熱中の狩借人」)



綱引き (PTA)

曇り空もなんのその！

普代中学校（佐藤嘉宏校長、生徒64人）の体育祭が5月16日、同校のグラウンドで行われました。開始当初は厚い雲が空を覆っていましたが、曇り空もなんのその、生徒は紅白応援合戦やムカデ競争、最強リレーなど17種目を競技。全力プレーに応えてか、午後からは晴れ間も見え、グラウンドには笑顔がはじけていました。結果は675対736で白組が勝利しました。

普代中体育祭



綱引き (3, 4, 5, 6年)



たてわり全校リレー



玉入れ (1, 2年)



赤白選手リレー (高学年)



1, 2年のダンス「ウィーアー」



3, 4年の「よさこいソーラン」



5, 6年の神楽「綾遊びの舞」

おとうさん
おかあさん
あのね... 337



いしはなりゆうきくん
(はまゆり子ども園さくら組)

いしはなりゆうきくん(石花琉煌・6歳)
から父・光雄さん、母・由佳さんへ

うみでおしごとをしているかっこいいばば。おしごとがおやすみのときはいっしょにおんせんにいくよね。いまはばばがからだやあたまをあらってくれるけど、いつかりゆうきがあらってあげるね。ぱぱのせなかおっきいもん!

ちきゅうのなかでいちばんやさしいママ。おけしょうしてかわいいママだよ。ママがつくるあまいたまごやきがおいしくてすきだよ! またいつかディズニーランドのホテルにとまりたいからつれて行ってね!

おおきくなったらぱぱとおなじうみのおしごとをしたいんだ。ときどきおつたひするからおしえてね。



ヘアサロンかみむかい

「訪問カットも承ります」



左から上向幸生さん、万里子さん、文子さん



平成11年に改築したヘアサロンかみむかい。老若男女が訪れます

堀内にある「ヘアサロンかみむかい」。昭和45年に上向文子さんが「上向理容店」として現在の店の位置で開業しました。当時から地元の人々が「堀内に髪を切ることがあつてよかった」と口をそろえて話していたと言います。平成17年には息子の幸生さん

が帰郷。「ヘアサロンかみむかい」と名を改め、イスを3台にするなど、店を改築して再スタートしました。幸生さんは「村に帰ってくる前は宮城県仙台市のサロンで9年間修業をしていました。息子が幼稚園入園を迎え「いい環境で子育てをしたい」と思い、帰ってきました」ときっかけを話します。

「村の人たち、特に白井・堀内地区の人たちに支えられて営業しています。これからますますと話していました。」



4月から村地域創生室に勤める中村翔さん。静岡県に住んでいましたが、結婚を機に、普代にやってきました。結婚を考えた時、前職では生活リズムの違いで、家族との時間を大切にすることが困難なこと、奥さんが田野畑村出身で高校を卒業してから首都圏で10年以上働いていたことから、自然の中で家族との時間を大切にしたいと思い、移住、転職を決意したそうです。休日中村さんは「今では妻との人の時間が増えました。休日

は一緒に体を動かしたり、妻の実家で過ごしたりしています」と充実した日々を送っているよかったです。仕事では三陸鉄道への支援や村営バスの管理・運営をしています。「分からないことだらけです。特に村営バスは土地勘などが無く、効率よく仕事を進められなかったりすることがあります」と中村さん。続けて「大変なこと、不安なことはありませんが、利益などを追及せず、地域住民のために働くことができるこの仕

事を誇りに思っているの、村の地名や村営バスのルート、駅の名前などをしっかり覚えるように努力していきます」と意気込んでいました。Q&A: 休みの日は。妻と一緒に買い物に出かけます。時間とお金があったらしてみたいことは。新婚旅行に行きたいです。2人ともタイ料理が好きなので、タイに行きたいな。村へ一言。自然豊かで海の幸がおいしい村が好きです。夫婦ともどもよろしく願います。

「普代と海の幸が大好きです」



友達の友達は...みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は緑区の中村翔さん(28)です。



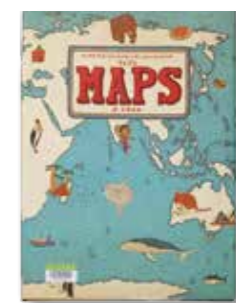
村営バスをバックに笑顔の中村さん。



◆一般向け
『震災と芸能
地域再生の原動力』
橋本 裕之

民俗芸能は地域社会再生の原動力として欠かせない。東日本大震災で打撃を受けた、鶴島神楽を始めとする芸能団体を支援してきた著者の現場からの報告。追手門学院大学出版会

◆小学生から一般向け
『みるみる上達! スポーツ練習メニュー1 野球』
池田 浩二
ブラジル野球連盟のアジア地区担当技術部長で準硬式野球部のコーチをしている池田浩二の練習メニューなどを紹介しているので一度ご覧になってください。ポプラ社



◆幼児向け
『MAPS
新・世界図絵』
アレクサンドラ・ミジェリンスカ
せかいのくにぐにをすみずみしらべあげ、3年かけて、ちずとイラストをかいたほんです。せかい42カ国のすべてが一目でわかります。徳間書店

本はともだち

図書館 行こう!

★開室時間: 午前9時~午後5時
★休室日: 毎週月曜日
★電話・ファックス: 36-11044

地域おこし協力隊通信No.2 新任者研修を終えて



今月は
鬼塚隊員です

5月20日から22日までの3日間、千葉県千葉市で開催された地域おこし協力隊新任者研修に参加してきました。集結したのは全国77市町村からやってきた地域おこし協力隊で着任1年未満の153人。全体的に4月からの着任が多く、みんな同期な感じで交流を深めてきました。

私は、岩手県内、特に久慈周辺の人たちと協力関係が必要なため仲良くなるべく、濃い話をしてきました。中でも

久慈市の協力隊、清水美花さんが印象に残っています。

清水さんは、山形村（現久慈市山形地区）出身のUターン者で、合併後、中央集中型の行政で地区が過疎化になっているところで、その想いを語りながら涙目になる姿を見て、心から地区を思い行動しているのだと感じました。

私は、地方、都市部、どこにいても同じだと思います。結局は自分次第だからです。地方の方が自分の肌にあうし、

やりたいことをやれるからという理由だけで普代を選んだため、清水さんがうらやましく、輝いて映りました。

そんな私ですが、普代に来て一番よかったなと思っていることが普代の人たちの温かさです。普代に来る前は正直、もっと閉鎖的な村だと思っていました。ですが、坊主で頭が寒いからとカツラをかぶっ



全国の隊員153人と記念撮影
(写真=富山県永見市地域おこし協力隊 山下健太郎さん提供)

て作業しても非難することなく、「面白い奴だな」などと弄っていただき、私自身力ツラ生活を楽しめました。暖かくなり脱帽しましたが、冬には復活すると思います。あと今月から太田名部に引越して新生活を送っています。新しい場所でも楽しんでいきますので、よろしくお願ひしますね。

脱線しました(笑)
今回の研修で「地域の方とのコミュニケーションをとり、地域を知りそして自分が楽しむ事が大事」と話を伺ったことが、自信につながりました。

今年の1月に着任してはや5カ月。自分自身「地域の人間だったら」ということを、気にかけてながら楽しむ事を意識してやってきたため「このまま突き進め」と背中を押された感覚です。

この3日間得た、全国の仲間とのネットワークを大切に、情報交換をしながら協力しあい、普代と一緒に成長していきますので、これからも村民の皆さんと一緒に楽しんでいけたらと思います。

教育長杯マレットゴルフ大会 27ホールをはつらつプレー



マレットゴルフ場には地形を生かしたコースがずらり

も出場しないばね！がんばるよー」と早くも来年への意気込みを話していました。

7月5日には第一回村長杯グラウンドゴルフ大会がB&G多目的グラウンドで行われます。お申し込みは村教育委員会事務局(☎35-2711)まで。

同大会の団体、個人の部での結果は次のとおりです。※()内は総打数

▼団体の部 1位：シルク(478) 2位：明内さん(502) 3位：長谷さん(509)

▼男子個人の部 1位：明内一矩(107) 2位：松家喜一(116) 3位：横田和夫(117)

▼女子個人の部 1位：銭袋ツヤ(110) 2位：金子絹代(113) 3位：佐々木ヒサ(115) (敬称略)



表彰を受けるシルクチーム

県民大、国体のプレ大会 鵜鳥神楽の恵比寿様が始球式!

第67回岩手県民体育大会と希望郷いわて国体軟式野球競技の前哨戦となるプレ大会が6月6日、久慈地域の4つの球場で行われ、村では北緯40度運動公園野球場で4試合が行われました。

試合開始前には始球式が行われ、鵜鳥神楽保存会が務めました。マウンドに上がったのは「恵比寿様」。打球はワンバウンド、ツーバウンドしてキャッチャーミットに収まりました。同大会の決勝戦は6月13



始球式を務めた恵比寿様

日に野田村のライジング・サンスターAMで行われ、東磐井のヒッターズを2対3で打ち破り水沢の水沢信用金庫チームが優勝。今後行われる県民大と国体へ弾みをつけました。

みんなのイラスト展



山口陽大くん(さいたま市・6歳) 中村瑠唯ちゃん(久慈市・1歳) 島山雄介くん(黒崎・6歳)



小林まやさん(横浜市・7歳) 山口理咲ちゃん(さいたま市・2歳) 小林まやさん(横浜市・11歳)



滝澤啓光くん(久慈市・4歳) 齋藤千穂ちゃん(芦波・5歳) 滝澤光来ちゃん(久慈市・6歳)

広報クイズ

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は2点から、②は10点からの出題です。

①村ではすき昆布作りを何件で行っているでしょう?

- A 21件
- B 31件
- C 41件

②教育長杯マレットゴルフ大会には12チーム何人の参加があったでしょう?

- A 28
- B 38
- C 48

【応募方法】

はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

はがきに広報ふだいの感想、ご意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。お待ちしております。

◎あて先…〒028-8392

普代村9-13-2

普代村役場 広報クイズ係

◎締め切り…7月6日(月) 当日消印有効

◎5月号の答え…①-B ②-A

◎応募総数…9通で9人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

- ◎当選者…①中村瑠唯ちゃん(久慈市・1歳)
- ②山口陽大くん(さいたま市・6歳)
- ③山口理咲ちゃん(さいたま市・2歳)
- ④小林まやさん(横浜市・7歳)
- ⑤齋藤千穂ちゃん(芦波・5歳)

日	月	火	水	木	金	土
		30 (先勝)			3 (仏滅) ・健康相談(旭日区・中央区)	
5 (赤口) 第1回村長杯グラウンドゴルフ大会	6 (先勝) ・健康相談(萩牛・落合)		8 (先負)	9 (仏滅)	11 (赤口) 体育施設無料開放日	
	13 (友引) ・健康相談(堀内・沢向)	14 (先負)	15 (仏滅) 2歳児健康教室(受付12:00~12:15、◎)	17 (先勝) ・健康相談(上区・緑区)		
19 (先負)	20 (仏滅) 海の日		22 (赤口) 2歳6ヶ月児歯科教室(受付12:00~12:15、◎)	23 (先勝) 乳児健診(受付12:00~12:30、◎)	24 (友引) はまゆり子ども園1学期終業式 普代小学校1学期終業式 普代中学校1学期終業式	25 (先負)
	28 (赤口)		30 (友引)	31 (先負) ◎は保健センター ①は北緯40度野球場 ②は社会体育館 ③は管理センター ④はふれあい交流センター ⑤は医科診療所 ⑥は海洋センター ⑦ははまゆり子ども園		

エンジンオイル交換

待ち時間 15分～

お気軽にご利用、お問い合わせください

(有)ガレージナカタ 普代村23-22-43 TEL 35-3132

新サービス!「AR」のご案内

【利用方法】

①「Appstore」または「GooglePlay」で「COCOAR」をダウンロード。パンダマークが目印です。※アプリのダウンロードは無料です

②COCOARで指定された写真を撮影すると動画が流れ始めます!



スマホなどをかざして動画をGET!!

愛車の車検 お気軽にご相談ください。

早い! 安い!! 代車無料!!!

東北運輸局長指定 民間指定工場 (有)ナガサワ自工 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

各種 メガネセット

1つ1つおつくりします。

眼科の処方箋おもちいただくと値引中!

普代村中央区 まつば時計店 ☎35-2276

暑い日が続いております...

当店では

ソフトアイス 28種類

を取り揃えてお待ちしております

中央区 三船製菓 ☎35-2020

広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線116)までお申し込みください。
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額 1,500円/月:白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)
発行部数 1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)
原稿締切 発行月の前月末日

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替



沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 35-2561

～宿泊・宴会・仕出し 承ります～

北三陸 ふだい 国民宿舎くろさき荘

〒028-8351
岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村84番地4
TEL 35-2611
FAX 35-2872

普代ポイントカード会からのお知らせ!!

毎月2,000円の商品券が当たるラッキーチャンス。5月当選者は以下5名です。

石川桃子様(鳥居) 久慈りう様(上区) 澤口佳枝様(茂市) 伏山サノ様(田野畑村) 太田正子様(太田名部)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

7/29(水) 銀次選手 応援ツアー決定!

「ためんびゃあカード」でポイントをためて銀次選手の応援に行こう!

詳しくは全戸配布されるチラシをご覧ください。

鶺鴒うねどり神社の例大祭が5月25日に行われ、村内や三陸沿岸各地から多くの参拝客が訪れました。参拝客はそれぞれの願いを胸に卯子うねどり山頂にある「奥宮」を目指し、険しい山道を息を切らしながら一歩一歩登って行きました。野田村から訪れたという人は「娘の安産を願ってきました」と山を下っていました。神楽殿では国指定重要無形民俗文化財の鶺鴒神楽の奉納も行われ、多くの人が勇壮な舞を堪能したほか、境内付近に並んだ露店で田楽豆腐やおやきを買って求め、終日にぎわいを見せました。鶺鴒神社の例大祭は旧暦の4月8日に行われ、大漁や海上安全、家内安全などの祈願に毎年多くの人が訪れています。



多くの参拝客が奥宮を目指します



険しい山道を一歩一歩登ります



「願いがかないますように…」



境内付近は露店でにぎわいました



鶺鴒神楽は6演目を奉納。勇壮な舞を多くの人が堪能しました

村と漁協で神楽幕を寄贈



新しい神楽幕をバックに記念撮影（左から下谷地事務局長、前川組合長、枉屋村長、熊谷会長）

村と村漁業協同組合は鶺鴒神楽の国重要無形民俗文化財指定を祝い、鶺鴒神楽保存会（熊谷一文会長）に共同で神楽幕を寄贈しました。

枉屋伸夫村長と村漁協の前川健吾組合長が5月20日に鶺鴒神社を訪問。神楽殿の前で新しい神楽幕がお披露目され、鶺鴒神楽保存会の熊谷会長と下谷地良一事務局長と一緒に記念撮影をしました。

人口と世帯 5月末現在

	前月比	前年比
人口	2,870人 (-2)	(-63)
(男)	1,395人 (+2)	(-32)
(女)	1,475人 (-4)	(-31)
世帯	1,143戸 (+1)	(+7)

▼村の特産品「すき昆布」作りを取材しました。なんとなくてわかったふりをしていたすき昆布作り。大体の流れは想像どおりでしたが、コンブの量が想像以上でした▼6月15日にはウニ漁が解禁。忙しい中でしたが取材に協力してくれた下谷さんと漁協の方たちに感謝しています▼中学校の体育祭では、娘を応援に来ていた知り合いの家族にお邪魔してお昼と一緒に食べました。その時に「峻聖。おらほの体育祭は来年で終わりがら、昼と一緒に食べるのは来年までだぞ」と言われました。早くも2年後のお昼をどうしようか考えさせられました。そして来年もお世話になります。

(下道峻聖)

ホッと一息